

	山口県生徒作品コンクール	山口県総合文化祭への出品							
主催	山口県中学校技術・家庭教育研究会	山口県中学校文化連盟							
担当	研究推進委員 (技家研各支部：全13支部) ＜支部＞ 岩国・和木、柳井・大島・熊毛、周南、 下松、光、山口、防府、宇部、山陽小野田、 美祢、下関、萩・阿武、長門	中学校文化連盟技術部会専門部家庭部会専門部 中文連担当者 (各部会：7ブロック) ＜ブロック＞ 岩国・和木、柳井・大島・熊毛、周南、下松、光、 山口、防府、宇部、山陽小野田、美祢、下関、 萩・阿武、長門							
活動	<u>別紙「山口県生徒作品コンクール実施要項」参照</u> ①研究推進委員は、各支部で審査を行い、出展作品を決定する。 ②研究推進委員は、各支部の代表作品の「作品応募一覧」を<u>フォームで入力し</u>、「<u>作品応募用紙</u>」を<u>メールにて</u>提出する(アドレスは後日連絡)。 *各支部からの出展最大数 <table border="0"> <tr> <td rowspan="3">{</td> <td>I 部門</td> <td>: 最大5作品 (各分野)</td> </tr> <tr> <td>II 部門</td> <td>: 最大5作品 (各分野)</td> </tr> <tr> <td>キット部門</td> <td>: 最大5作品 (各分野)</td> </tr> </table> <u>提出締切：令和8年8月24日(月) 必着</u> ③研究推進委員は、8月31日(月)までの応募作品一覧確認期間に応募作品に間違いがないかを確認する。(期間後の変更は不可) *申込の様式は県技家研 Web サイト上にアップする。そこからダウンロードし、必ずその年度のものを使用すること。 *各分野の優秀作品は、中国・四国及び全日本技術・家庭科研究会に推薦する。	{	I 部門	: 最大5作品 (各分野)	II 部門	: 最大5作品 (各分野)	キット部門	: 最大5作品 (各分野)	<u>山口県中学校文化連盟総合文化祭に「技術・家庭科部門」として作品を展示する。</u> ①「第1回研究推進委員研修会」で、支部ごとに搬入、搬出を行う代表者を決定する。 (※今年は前日が柳井大会なので配慮が必要) ②搬入・搬出者は旅費決定のための資料を鴻南中加本教頭先生に提出する。 中文連担当者は、出展作品を決定し、「出品作品一覧表」を<u>フォームで入力する</u>。 ・提出方法、出品数は未定のため後日連絡 ・生徒作品コンクールに出す作品でもよい ③各ブロックで、搬入日までに作品の収集をする。 (出展作品の学校や中文連担当者で連絡を取り合い、ブロック代表者が収集する。) ④総合文化祭当日、作品を搬入・搬出する。 *旅費は、主催者負担。 *「作品票」をつけて搬入する。 「作品票」は県技家研 Web サイト上にアップされます。ご活用ください。 令和8年度 山口県総合文化祭 〈日時〉 11月7日(土) 午前 作品搬入 11月8日(日) 15時以降 作品搬出 〈場所〉 *宇部市文化会館
{	I 部門		: 最大5作品 (各分野)						
	II 部門		: 最大5作品 (各分野)						
	キット部門	: 最大5作品 (各分野)							
表彰	技術分野、家庭分野それぞれで <u>優秀</u> I 部門とII 部門：<u>6作品</u> (部門の内訳は作品数による) ※キット部門は優秀の選考対象外 <u>入選</u> 優秀以外の各支部で選考された作品すべて(キット部門含む)	作品展示のみ(表彰なし・出品者の名前はパンフレットに記載されます)							
問い合わせ	ものづくり担当部 (山口県生徒作品コンクール担当) 原田 正憲(山口市立鴻南中)	ものづくり担当部 (中文連技術・家庭科展示担当) 野口裕美子(下関市立川中中)							